

新型コロナウイルス 大規模医療・療養センター運営のご提案

～医療人材から運営まで一貫通貫での対応モデルについて～

2021年10月04日
ドクターズ株式会社
代表取締役社長兼CEO 日本脳神経外科専門医
柳川 貴雄

弊社営業秘密につき取り扱いにご注意下さい

本資料の内容は機密の取り扱いを要し、不正複製・盗用・転載・無断転送等を行うことは固く禁じます。また、本資料に記載されている内容は、現状のままでは正確な情報とは限りません。また、本資料に記載されている内容は、現状のままでは正確な情報とは限りません。また、本資料に記載されている内容は、現状のままでは正確な情報とは限りません。

Copyright © DOCTORS Co., Ltd. All rights reserved.

今回の概要のまとめ

大阪コロナ大規模医療・療養センターにおける中等症病床の運用【案】

<p>SpO2>96%</p> <p>呼吸器症状なし or 咳のみで呼吸困難なし</p> <p>いずれの場合であっても肺炎所見を認めない</p>		
<p>93% < SpO2 < 96%</p> <p>呼吸困難、肺炎所見</p>		<p>⇒今後、200床の運用を目標ですが、 医療人材の確保状況等に応じて、可変的な運用を行う。 (U-ラー医師・看護師等の確保が必要)</p> <p>(備考) 入院室=1~30人で必要となる人員 医師:1~2人(4~8人) 看護師:4人(16~20人)</p>
<p>SpO2<93%</p> <p>臨床投与が必要</p>		<p>(備考：院外療養の標準等)</p> <p>①軽症中等症病床の最大稼働数の使用率が 80%以上(約1,960床)以上のとき 副院長承認開始</p>
<p>ICUに入室 or 人工呼吸器が必要</p>		<p>②重症病床の稼働率を測るための、約2週間以降の ・入院待機STのオーバーフロー ・稼働率 ・稼働率 ・重症中等症病床の使用率 などの状況を踏まえ、運用開始を判断</p>

今回の概要のまとめ

大阪コロナ大規模医療・療養センターにおける中等症病床の患者イメージ【案】

重症	中等症 I	軽症
大規模 C (軽症病床) から症状悪化により施設内移動 軽症患者のうち、重症化リスク(軽度)があるもの	・救急要請したが、病状、待機 ST がオーバーフローし、かつ症状が軽い等のため不搬送となったケース (不搬送事案) ・中等症医療ひっ迫 (災害級の感染爆発)	軽症病床での健康観察 ↓ 医師の判断により、抗体カクテル療法等の治療 ↓ 症状悪化又は想定される場合には連携病院へ搬送
		一時避難的に対応→原則、連携病院に転院 医師の判断により、抗体カクテル療法、レムデシビルの対応 ↓ 医師の判断により、抗体カクテル療法、レムデシビルの対応 緊急治療 (酸素吸入・ステロイド投与) のために備えておく ↓ 状況により、連携病院へ搬送 ※課題: 医療人材の確保 (医師・看護師)

Copyright© DOCTORS Co., Ltd. All rights reserved.

今回の概要のまとめ

大阪コロナ大規模医療・療養センターにおける中等症病床の業務内容と必要人員【案】

【想定される主な業務内容と実施主体】

業務内容	大阪府	グリーンホスピタル	受託事業者	阪大、協力病院
施設設備整備	施設整備、医療機器整備	備品整備	医療機器の運用・管理	-
施設設備維持管理	医療ガス供給、光熱水費等契約	医療機器の保守・点検、整備、廃棄物処理	診療記録の運用・管理	-
人員確保	医療スタッフ用の宿泊施設の確保	-	ロジスタッフ確保(プロジェクトマネージャー) Dr・Ns・薬剤師等の確保・雇用、労務管理(シフト表作成等)	医師(スーパーバイザー)の派遣(都府医師含む)
医療提供支援	センター-連携病院との調整	洗濯、リネン交換、清掃、消毒	薬の処方、医療材料・薬品・消耗品等の管理	スーパーバイズ(日中1名)、もしくはホットラインによる相談対応

【中等症病床の必要人員】

入院者(人)	1~20		31~50		51~100		101~200	
	受託事業者		受託事業者+府内医療機関からの派遣等		受託事業者+府内医療機関からの派遣等		受託事業者+府内医療機関からの派遣等	
医師	1~2 (4~5)	3~4 (12~16)	5~6 (20~24)	7~10 (26~40)				
看護師	4 (16~20)	5~7 (20~25)	8~14 (29~56)	15~28 (57~112)				
薬剤師	2 (8)	2 (8)	3 (12)	3 (12)				
ロジ	2 (8)	3 (12)	4 (16)	5 (20)				

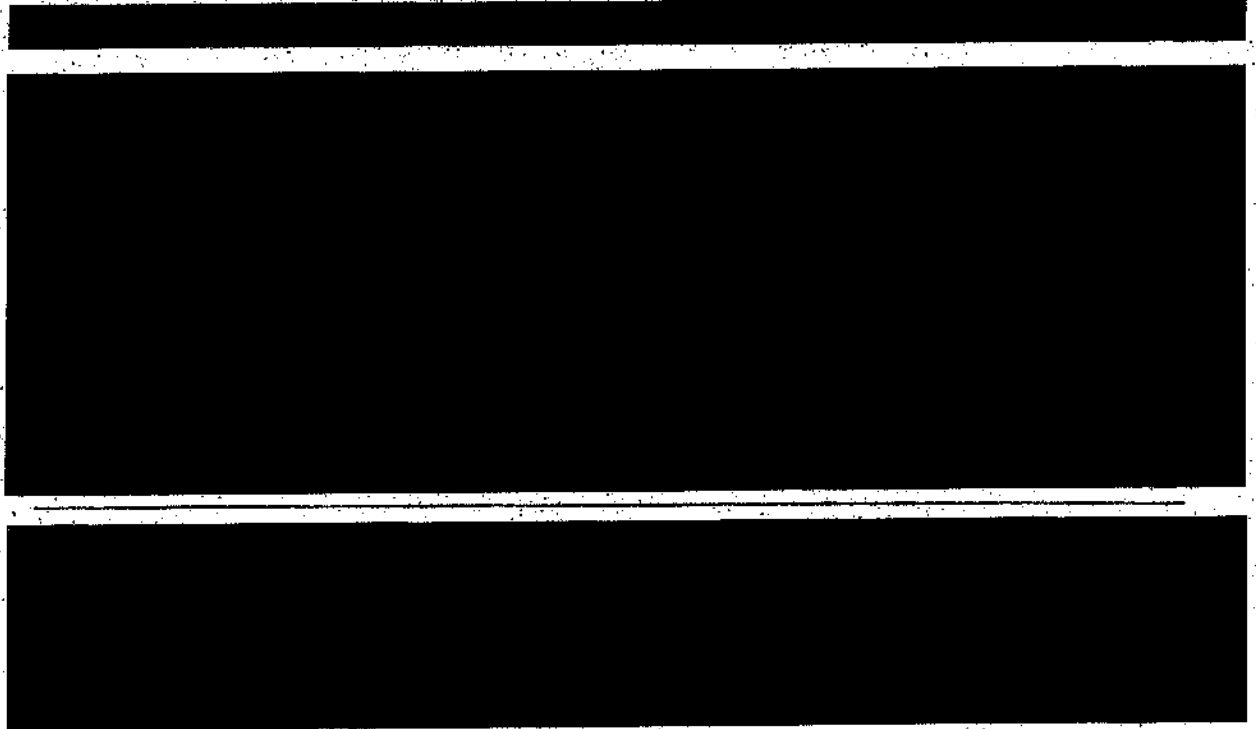
※括弧内はローテーション勤務に必要な総人数

ドクターズ株式会社にて
まとめて運営を行います

※30床を超える超災害級の運用病床は、確保できた医療従事者数によって決定

Copyright© DOCTORS Co., Ltd. All rights reserved.

効率的な実務方法について



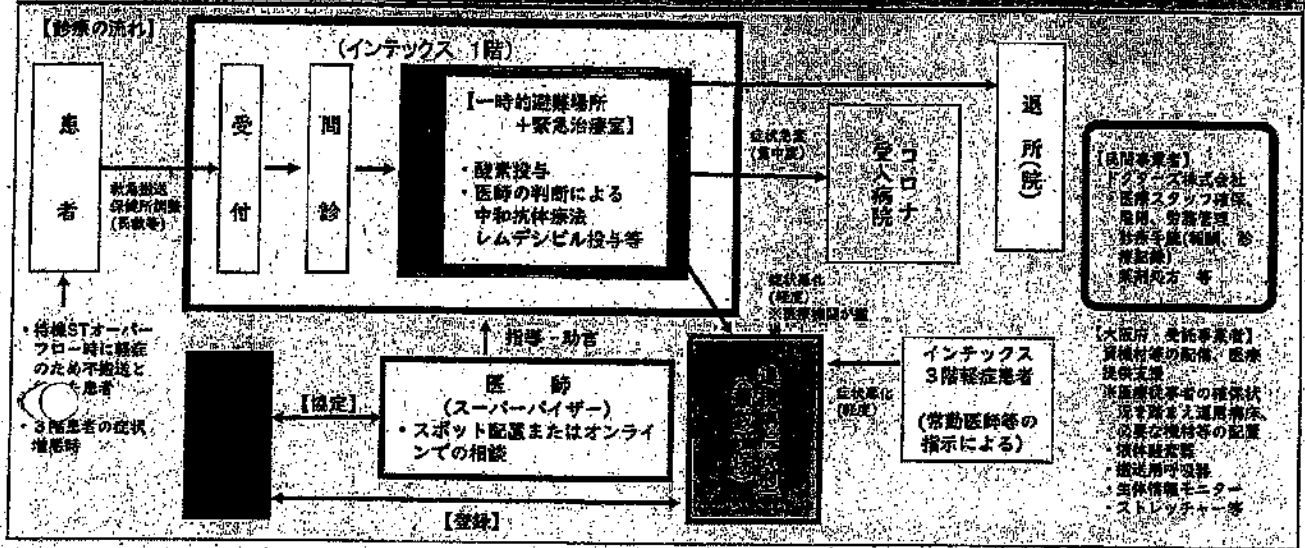
感染状況に応じてコストダウンして、4拠点のカバー可能

入院者(人)	1~30	31~50	51~100	101~200
医師	1~2	3~4	5~6	7~10
看護師	4	5~7	8~14	15~28
薬剤師	2	2	3	3
ロジ	2	3	4	5
PM	1	1	2	3



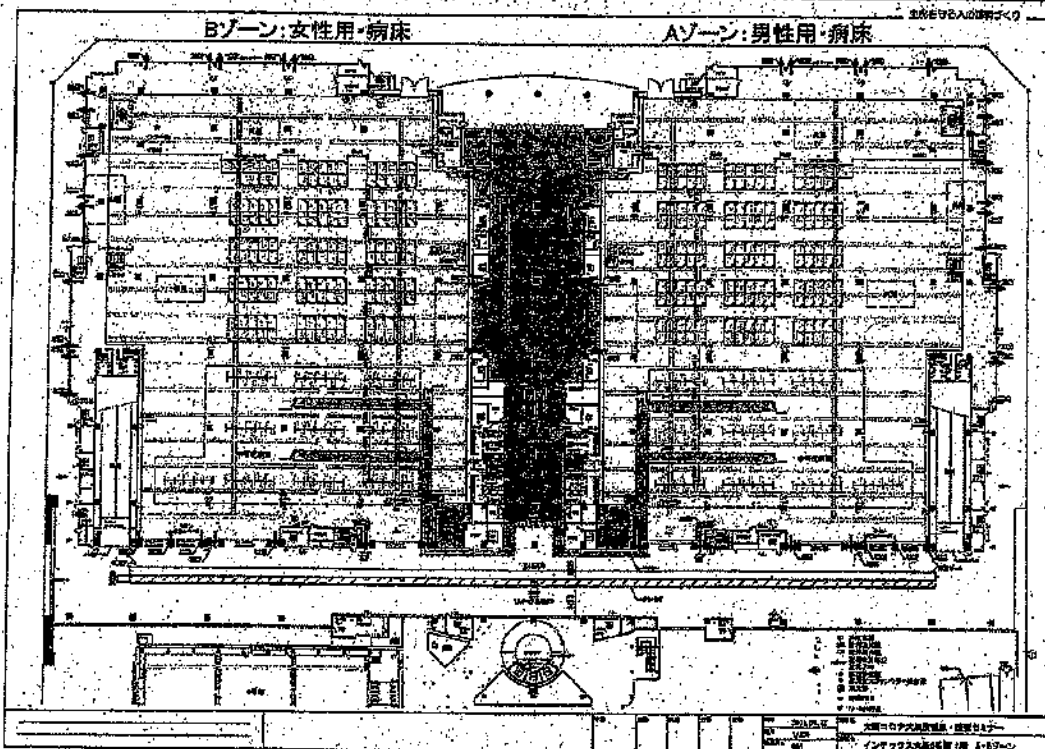
今回の概要のまとめ

大規模医療・療養センター中等症病床の運営について(案)



Copyright© DOCTORS Co., Ltd. All rights reserved.

今回の概要のまとめ

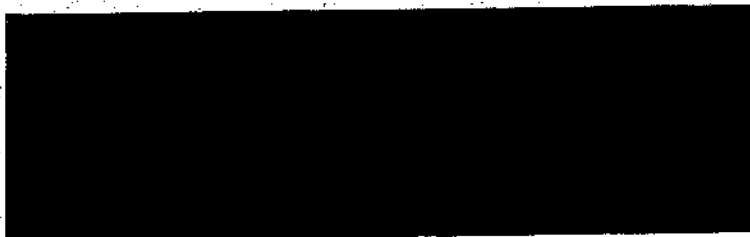


Copyright© DOCTORS Co., Ltd. All rights reserved.

ご提案に係るお見積り(概算)

お見積り(概算)

			(税込価格)
内訳	期間	価格	
診療型宿泊療養施設運用について(24時間)			
①医師1名あたり	1日		
②看護師1名あたり	1日		
③薬剤師1名あたり(看護師にて代替可能)	1日		
④プロジェクトマネージャー1名あたり	1日		
⑤ロジスタッフ1名あたり	1日		
⑥事務手数料(全合計の10%)	1日		
合計	1日		



ドクターズ株式会社

〒105-0011 東京都港区芝公園2-3-6 PMO浜松町Ⅱ 5階



info@doctors-inc.jp

TEL : 03-6263-8871
WEB : https://doctors-inc.jp/